

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和 7年 6月 25日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 東京都新宿区四谷四丁目20番1号
団 体 名 特定非営利活動法人芸術と遊び創造協会
代表者職・氏名 理事長 多田 千尋
電 話 番 号 03-5367-9601

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日から令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

長年の木育推進活動で培った経験を活かし「子育て支援」「環境保全」「経済活性化」の分野を中心に活動を推進。
木育推進や遊び中心型の楽しい子育てを各地で行い、「子育てし大県・さが」「木育推進といえば佐賀県」という認知の拡大と実体験を各地へ届ける。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

長年の木育推進活動で培った経験を活かし「子育て支援」「環境保全」「経済活性化」の分野を中心に活動を推進。
・誰もが子育てを楽しめるよう、おもちゃ美術館提唱の“遊び中心型子育て”を親子に伝えた。
・佐賀を中心とする九州の森の恵みを活かした“木育”を通して、子どもたちの五感に響く体験を届けることができた。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

九州の森の恵みをテーマにしたオリジナルの移動おもちゃ美術館セットを利用し、県内のみならず県外でも積極的に開催を行うことで、「子育てし大県・さが」「木育推進といえば佐賀県」という体験を各地へ届けた。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		4,062,374
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	4,062,374
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	4,060,450
	前年度控除額(県事務経費)還付分	1,924
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		4,062,374
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	2,475,695
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,586,679
	返礼品等の調達に係る費用	1,067,658
	返礼品等の送付に係る費用	196,821
	広報に係る費用	215,174
	事務に係る費用	107,026

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

https://art-play.or.jp/about/index.html#about_sec02